としょかんだより

7ごう
2025年

5･6月のえほん
「雨の日なにしよう？」

雨の日がふえてくる季節ですね。
雨がテーマの絵本や、お家が舞台になっている絵本を集めました。

※本文内容
TRC MARC より引用

『あめがふってきたよ』

メアリー・サーフォゾ/文
ケイコ・ナラハシ/絵　木坂 涼 /訳

ぽつ、ぽつと雨(あめ)がふりはじめました。しめった土(つち)のにおいがします。耳(みみ)をすますと、いろんな音(おと)！ 雨(あめ)の日(ひ)を体(からだ)じゅうで楽(たの)しむ様子(ようす)をみずみずしいイラストとともに描(か)いた絵本(えほん)。

『しんくんとのんちゃん雨の日のふたり』

とりごえまり/著

心配性（しんぱいしょう）のしんくんと、のんきなのんちゃん。正反対(せいはんたい)の二人(ふたり)は大(だい)の仲良(なかよ)し。雨(あめ)が水(みず)たまりに落(お)ちる音(おと)、かさに落(お)ちる音(おと)…。いろんな雨(あめ)の音(おと)を聞(き)きながら、二人(ふたり)は森(もり)の中(なか)で雨(あま)やどり。

『おやこペンギンジェイとドゥ』

片平直樹/作　高畠 純 /絵

なかよし父子(ちちこ)ペンギンのジェイとドゥ。今日(きょう)はふたりでおるすばん。お母(かあ)さんを驚(おどろ)かせようと、こっそり豪華(ごうか)な夕食(ゆうしょく)の準備(じゅんび)。楽(たの)しくっておかしな、ふたりの料理(りょうり)のはじまりはじまり。どんなごちそうできるかな?

伊賀市上野図書館　伊賀市上野丸之内 40-5　TEL：0595-21-6868